

みんなの声で未来を変える

「みんなは、今の学年の現状をどう思っているのか。」先生たちも気になったので、みんなに意見を書いてもらいました。誰一人、「自分には関係ない」「どうせ、言っても変わらない」などマイナスな意見を書いている人はいませんでした。みんなが「現状は良くない」「学年をよくしたい」と学年の変化を求める声ばかりでした。また、「人を変えるのは難しいから、自分が強い意志を持って行動したい」と、強い気持ちを書いてくれている人もいて、うれしく思います。

学年集会でそんなみんなの意見を見せたとき、全員がスクリーンを見て、真剣に聞いている姿が見えました。「変わりたい」と思っているのが伝わります。とてもうれしいです。

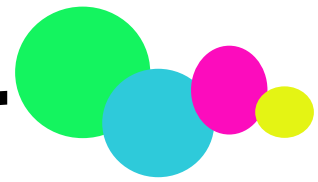
人と過去を変えるのは難しい。でも、自分と未来は変えられる。一人ひとり課題は違います。一人ひとりが意識して変えていけば、学年は必ず変わります。

この学年の現状を通して、自分のことを見つめ直してみてください。

大 変 なとき

= 大 きく 変 わるチャンスするとき

委員会頑張ってます



各委員会、頑張っています。6月には、3つの委員会が取組をしました。

【学級委員会】おくちミッフィーキャンペーン



授業中騒がしくなったら、先生が「ミッフィー」と言って、3秒以内に静かにし、勉強しやすい環境を作るという取組でした。みんなが前向きに授業の雰囲気をよくしようと取り組んでいました。

【学級委員会】テストの予想問題作り



期末テスト前に、学習委員がテストの予想問題を作ってくれました。この予想問題から実際のテストに出たものもあったのではないのでしょうか。テストの回数が重なるたびに、予想問題の質が上がっているように感じます。

【生活委員会】ヘルメット点検、鍵点検



朝、ヘルメットをかぶっているか、自転車置き場からヘルメットを靴箱まで持ってきているか、鍵を抜いているか、などを点検してくれました。みんなからも「点検してくれてるし、ちゃんと抜こうって意識できる！」など素敵な声が聞こえてきました。

それぞれの委員会が、学校や学年を良くしようと取組を考えてくれています。そして、その取組にみんなが前向きに取り組もうとする姿がとても素敵！継続は力なり！取組中は各委員会の力を借りていますが、取組が終わった後、自分たちだけの力で継続できるかが、勝負です。せっかくやってきたことから、やり抜こう！

7月は環境美化委員も取組を考えてくれています。
楽しみに待っていてください♪





6月は学びに向かう顔を
たくさん見られた月でした

